



あらゆる車種に  
対応可能な長持ち  
エンジンオイル

## ○エンジンを守る「油膜」の力

油膜を重視するケンダールエンジンオイル。  
エンジンオイルは「ベースオイル(基油)」、「添加剤」、  
「ポリマー」の3要素から構成されています。その中でも  
ベースオイルはエンジンオイルの品質、特に油膜形成を  
左右する上で最も重要な原材料となります。



## ○理想的な交換サイクル目安

- ① ケンダールで初めての交換 → 5000km または6カ月
- ② ノーマルコンディション時2回目の交換 → 16000km または1年ごと
- ③ シビアコンディション時2回目の交換 → 10000km または1年ごと  
(2回目交換時はオイルエレメント交換)

## ○オイルの酸化・劣化は色だけでは判断できません

5,000kmも走行するとオイル表面が多少黒くなりますが、  
これはオイル中に含まれる特殊な添加剤が熱、光、圧力等によって  
発光団を生成し黒く着色しているだけで、酸化劣化による変色ではありません。  
つまり、オイルの基本性能に影響はありませんので、継続してご使用いただけます。



130年以上の歴史を誇るアメリカのオイルメーカー。自動車向けのオイルだけでなく、トラック・建設機械・農業器機・小型エンジンなど、幅広い業種・産業向けのオイルを展開している。1881年、アメリカペンシルバニア州に、軽油や潤滑油ならびにグリースなどの原油を製油するKendall Refining Companyを設立。その後、数々の品質改良、市場ニーズの調査を行い、オールウェザー対応のマルチグレードオイルやデュアルアクションオイル、レーシングオイルなど常に時代をリードする最先端なオイルをリリースし、そのクオリティーは世界的に支持されている。

## 140年、世界に選ばれ続けた品質!!!

ケンドールは世界65か国で親しまれている老舗のアメリカンブランド。乗用車・トラックはもちろん、プレジャーボート・大型2輪・重機まであらゆるエンジンパフォーマンスを最大限引き出す、ロングライフエンジンオイルをプロデュースしています。

## ○サーキット走行を楽しむ方にも選ばれる商品

普段は街乗り、週末はサーキット。そんな方にこそケンドールを!

通勤やドライブなどの良き相棒としている愛車を、自走でサーキットに持ち込んで走行。翌朝、そのまま愛車で出勤・・・といったスタイルの方が大半だと思います。そのようなスタイルの場合、選び方は、「より速く、よりパワーを!」という想いと同時に「できるだけ長持ちして欲しい!」という想いも強いのでは?

そのような方から根強い支持を集めているのが、「長持ちエンジンオイル」としての実績を持つケンドールエンジンオイルです。エンジンにとって過酷な状況が続くサーキット走行でもしっかりとエンジンを守り、日常の通勤・買い物・ドライブでも安心して長く使える。ケンドールエンジンオイルの特長を、もっとも体感しやすい使い方もかもしれません。



### SAE5W40 ユーロ・スぺック

全合成ヨーロッパアンフォーミュラ  
最新のベンツ、BMW、  
VW、ポルシェの認定オイル。



### SAE5W30 環境対応型 ユーロ・スぺック

全合成DPF対応ヨーロッパアンフォーミュラ  
最新のベンツ、BMW、  
VW、ポルシェの認定オイル。

